

単位認定及び成績の評価

【単位認定】

履修科目の単位は、担当教員により、試験・論文・レポート・課題・受講状況などから成績が評価され、合格した場合に認定されます。

【成績評価】

各授業科目担当教員によって各授業科目につき100点を満点として、以下の基準で判定することを標準とします。成績の評価は、シラバスに記載された授業の到達目標に基づいた絶対評価とします。

評語	成績の表示	点数	評価基準	合否
秀	S	90～100点	授業の到達目標を十分に達成し、きわめて優秀な成果をあげている。	合格
優	A	80～90点未満	授業の到達目標を十分に達成している。	
良	B	70～80点未満	授業の到達目標を概ね達成している。	
可	C	60～70点未満	授業の到達目標を最低限達成している。	
不可	D	60点未満	授業の到達目標を達成していない。	不合格

通常の成績評価に加え、成績評価基準の明確化、厳格な成績評価の実施等のため、GPA（Grade Point Average）評価を行います。

< G P A の算出方法 >

$$\text{GPA} = \frac{(\text{秀の単位数} \times 4) + (\text{優の単位数} \times 3) + (\text{良の単位数} \times 2) + (\text{可の単位数} \times 1) + (\text{不可の単位数} \times 0)}{(\text{秀の単位数}) + (\text{優の単位数}) + (\text{良の単位数}) + (\text{可の単位数}) + (\text{不可の単位数})}$$

※再履修をした場合、当該科目で以前に修得した「不可」の単位数は、計算から除外されます。

卒業及び修了要件

【卒業】

本学に4年以上在学し、所定の単位を修得した場合、卒業が認定される。卒業要件単位は、新見公立大学学則別表第1-1を参照すること。

【修了】

本大学院に、修士課程及び博士前期課程にあっては2年以上、博士後期課程にあっては3年以上在学し、所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文等の審査及び最終試験に合格した場合、課程修了が認定される。ただし、在学期間については、修士課程、博士前期課程及び博士後期課程とも、優れた業績を上げた者については短縮することがある。修了要件単位は、新見公立大学大学院学則別表を参照すること。

本学で取得できる学位

本学を卒業または修了した者には、新見公立大学学位規程の定めるところにより次の学位を授与し、学位記を交付する。

■ 学 士

学 部	学 科	学 位
健康科学部	健康保育学科	学士(保育学)
	看護学科	学士(看護学)
	地域福祉学科	学士(地域福祉学)

■ 修 士

研 究 科	専 攻	学 位
健康科学研究科	看護学専攻	修士(看護学)
	地域福祉学専攻	修士(地域福祉学)

■ 博 士

研 究 科	専 攻	専門分野の名称
健康科学研究科	看護学専攻	博士(看護学)